
里子ちゃんのあんぽんたん！

ごはんライス

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

里子ちゃんのあんぽんたん！

【Zマーク】

Z8963L

【作者名】

「ほんライス

【あらすじ】

児童ポルノ禁止法違反。。。だらうか??

里子には悩みがあった。塾の講師に恋してしまったのだ。

でも、あたしまだ小学一年生だし。これつていけない恋だよね？

「だからね。3たす5は8になるんだよ。わかつた？」

「わかんなーー」

里子はわざとうそをつぐ。そういうと、塾講師が身を乗り出して真剣に教えてくれるからだ。

ああん。こんなにも先生が近くにいておひやドキドキする。

「だからね。バナナが3本あるだろ？ キュウリが5本あるだろ？」
「バナナ？ キュウリ？ どういことなの先生。一年生のあたしにそんなやらしいことを言つてもいいの？」

「バナナとか、里子わかんなーい」

「んじゃあ、ソーセージがね」

「余計、いやらしいよ！」

「ソーセージもわかんなーい」

「まったくもう。んじゃあ大根が3本だろ？ ポーヤが5本だろ？」
ええつまさか先生のは大根ゴーヤレベルだと言つの？ ふ、ふ、太い

！！

里子は顔が赤くなりうつむいてしまった。

「なんか調子悪そうだね。早退する？」

「ううん。大丈夫。続けて」

「つまり、ミルクが3杯」

み、み、み、ミルク。キタ――――――――。

里子は興奮してきた。ゴーヤ。ミルク。ゴーヤ。ミルク。
塾講師は、「入れてあげようか？」と頷く。

「ええええええええ」

「なに驚いてんの」

「だつて。そんな。里子。まだ小学一年生なのよ。入れるなんてそ

んな。ゴーヤを入れてミルクを出すなんてそんな」

「は? 何わけわからんない」と呟つてゐる。シャーペンの芯がもつた

いでしょ？入れなくていいの？」

「ああ。やつこい」とか。びっくりしたあ

- ? ? ?

塾講師は、里子の胸を見て「でかいね」と言った。

えええええええ

里子のベニヤハイかあああああ？？

ニモニモ嬉しき！

里子はもじもじしながらお祓を言った

七 先生 あれがど

里子はくたくたになつて校舎を出た。結局、テキストが1ページしか進まなかつた。将来がちょっと心配。

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になろうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連＝横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n8963/>

里子ちゃんのあんぽんたん！

2010年10月28日06時30分発行